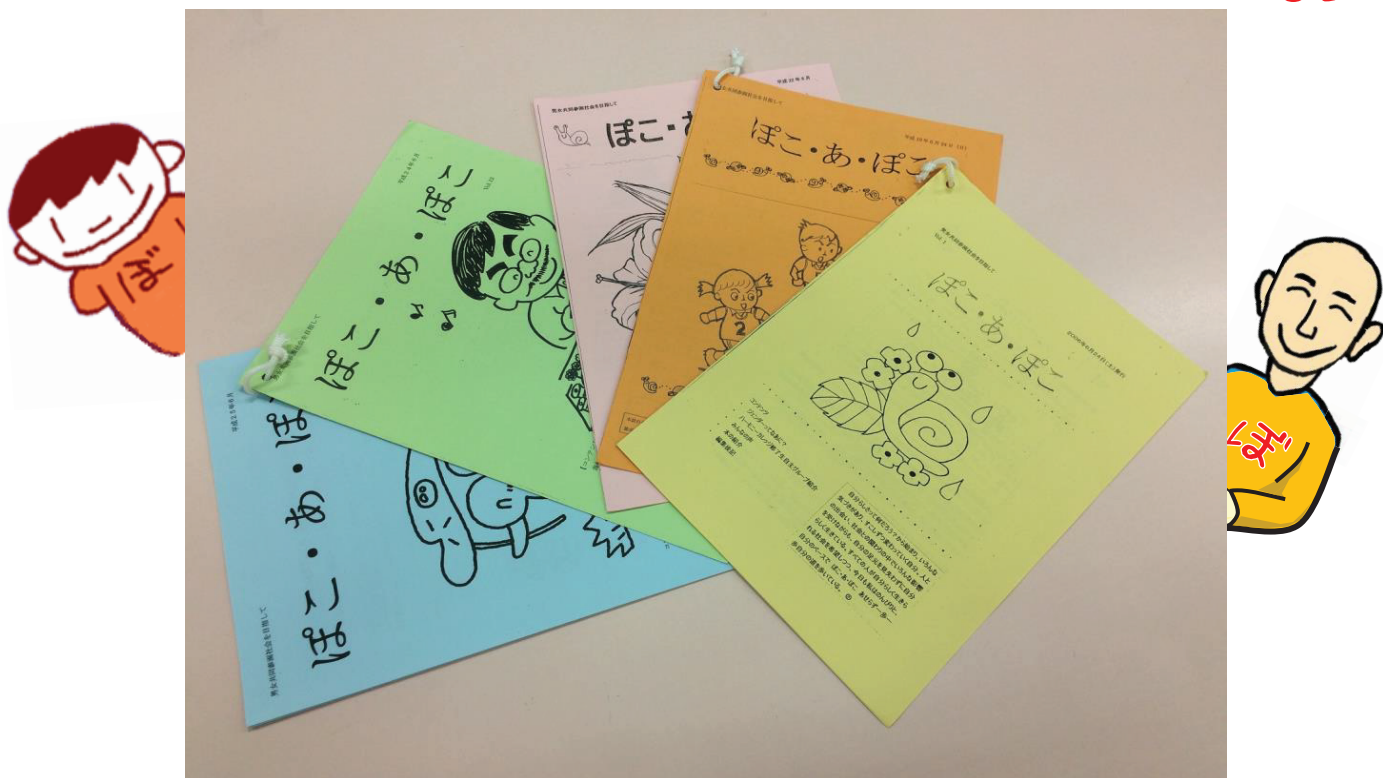


刈谷市のボランティア・ウォッチングな情報マガジン

ぼらっち。

2019
秋

Vol. 69



今回のクローズアップは、**ぼこの会**さんです。

刈谷市市民協働課主催の男女共同参画講座の企画・運営の手伝いをしています。日常の中の疑問や発見を月1回の定例会で出し合い、話し合うことで男女共同参画社会の理解を深め、講座やイベントを通して分かりやすく、身近な問題として発信できるよう活動しています。

★問合せ先★

- 連絡者：早川 宣子（はやかわ のりこ）
- TEL：(0566) 62-8231（刈谷市民ボランティア活動センター）
- FAX：(0566) 62-8232（刈谷市民ボランティア活動センター）

ぽこの会

男女共同参画市民講座を修了した有志が集まり、「せっかく学んだのに、ここで終わるのはもったいない」という思いから平成18年に「ぽこの会」を立ち上げました。

男女共同参画という文字を見ると、なんだか難しくて自分には関係ないことのように思っていました。学んでいくと日常生活に密着している問題なのだということに気づきました。

女性として、人生を歩んでいく中で「女性なんだから」という良くも悪くも性別のせいにしてきたことが結構あったのです。それは、育った環境の中で周りの人たちによってすりこまれたものであったり、自分自身で勝手に決めていたことだったり・・・。

「男女共同参画社会」とは性別にかかわらず、その人がその人の能力や個性を発揮できる社会のことです。これは、自分自身の人生を、自分らしく生きていくことです。このことを実現していくためには、自分の意識と同時に、周りの人たちや社会の意識も伴わなければいけません。

幸せな人生を歩むために仲間たちと学び、時には声を上げながらこれからも活動していきます。

ぽこの会代表の早川宣子さん→



↑2015 ハーモニー展示
家事分担のアンケート



行ってきました！ スタツフレポート

ぽこの会さんを中心に「日本女性会議2020 あいち刈谷」に向けてLGBTの分科会があり、会議に立ち合わせてもらい、話をお聞きしました。11月に開催されるプレ大会の展示について皆さんで活発に意見交換をされていました。プレ大会の詳細は右を見てくださいね→

性別に関係なく人が人らしく生きるためには何ができるか・・・マイノリティの人の声を周りの人に届けたい・・・そう言う思いが伝わってきました。

プレ大会も来年の女性会議も楽しみにしています。(和田和美)

日本女性会議 2020 あいち刈谷
プレ大会にぽこの会参加!!

日時：令和元年11月15日（金）
～11月17日（日）

場所：刈谷市総合文化センター
展示ギャラリー

参加内容：ぽこの会は、プレ大会の中の
刈谷市男女共同参画イベント
「あなたとわたしのハーモニー」
「知っていますか？ LGBT」
～こんなことで困っています～
について、総合文化センターの
展示ギャラリーで展示をします

★ぜひ足を運んでください★

センターでのできごと



第86回車座集会 2019年7月12日(金)

～災害現場はこんなに大変～女性・子ども視点で学ぶ防災

危機管理アドバイザーの国崎信江さんをお迎えし、車座集会を開催しました。当日は、50名の方にご参加いただきました。

女性として自分自身を守ること。母として家族を守るためにやることなど、普段聞く防災の話と少し違った視点からのお話しに、皆さんうなずきながら聞きっていました。



講師：国崎信江さん

第94回スキルアップ講座 2019年7月12日(金) プチまなぼうさい

国崎さんの車座集会のあとに開催しました。参加者は、92名。かりや愛知中央生活協同組合、防災ママかきつばたさん、刈谷市赤十字奉仕団さん、刈谷市危機管理課さんにブース出展していただきました。各団体の思いのこもった内容で、防災をより身近に感じていただけたと思います。

また、会のさいごに国崎さんを囲み、参加者との意見交換ができ有意義な時間を持つことができました。



当日のようす



第87回車座集会 2019年8月2日(金)

みんなの夢をのせ、未来へ！ミニSL復活の仕掛人

愛知こどもの国の指定管理をしている NPO法人フロンティア西尾の高橋健太郎さんをお迎えし、ミニSL 修理資金獲得のためのクラウドファンディングのお話しを聞きました。

インターネットでの呼びかけは、工夫を重ね、目標を超えた560万円を集め、見事に復活することができました。クラウドファンディングのサイト運営側にはプロが親身になってアドバイスをしてくれるので安心してチャレンジする事ができたそうです。

ミニSL復活に対する熱い想い、夢を叶える手段を教えてくださいました。



講師：高橋健太郎さん

第88回車座集会 2019年9月21日(土)

「ジモトの力を育てる」～AHIの研修生が語る支援のしかた～



(左側) 林かぐみさん

(右側) コーンさん

「ジモトの力を育てる」をテーマに、日進市のNGO団体アジア保健研修所(AHI)の林かぐみ事務局長とマンマーからの研修生コーンさんをお迎えしてお話をさせていただきました。

AHIの活動が、アジアの保健ワーカーの底上げになり、途切れることのない支援であると感じてもらえた時間になったと思います。また、コーンさんの『ジモトを自分たちの力で支えて行きたい!』という生きた話も参加者の皆さんの心に残るものになったのではないのでしょうか。小学校6年生の社会の教科書に、AHIの活動が掲載されているのも驚きと共に素晴らしいと感動しました。

Voice & Voice

オイスカ子ども親善大使が来館

8月28日(水)ミャンマー、フィリピンから可愛い子どもたちが(公財)オイスカさんと一緒にセンターにお越しくださいました。

子どもたちから各地域の植林・緑化活動報告があり、子どもたちがおかれている現状を知ることができました。その後の交流会では、現地の踊りの披露もあり楽しいひとときとなりました。

センターからは、市民のみなさんに寄付していただいた使用済インクカートリッジ、古本、ベルマーク、外貨コインをお渡ししました。

オイスカさんの活動に役立ててもらいたいと思います。



祝！ボランティア活動功労者表彰

9月4日(水)愛知県庁本庁にて表彰式がおこなわれ、当センター推薦の刈谷市民会議さんが受賞されました。

刈谷市民会議さんは1997年4月刈谷青年会議所の呼びかけで“刈谷市をより良くするために市民としてどのように係るのか”と自発的に集まった市民によりスタートしました。現在、力を入れている活動は、米ぬかとEM液を練り合わせ団子にしたものを、ボランティアさんたちと一緒に薬師川に投入。有機微生物(EM)で、川底に溜まった「へどろ」を浄化し砂地化にすることだそうです。



また、刈谷市社会福祉協議会の推薦を受けた刈谷市レクリエーション指導者クラブさんも受賞されました。

刈谷市民会議さん、刈谷市レクリエーション指導者クラブさん、受賞おめでとうございます。

(左側) 刈谷市民会議の杉浦さん
(中央) 大村秀章愛知県知事
(右側) 刈谷市レクリエーション指導者クラブの山田さん

災害時の自宅トイレ

大きな地震が起きたら、
・うんちが流れません
・トイレがつまります



便座をあげて、汚れ防止の
下地袋をかぶせる



ウンチを入れるための便袋を
その上からかぶせる



用を足したら、便袋を
しっかりしばって保管。
ゴミの回収がはじ
まったら、燃えるゴミで
出します。
手洗いも忘れずに。



※1回1袋。1日5回×7日分×家族の
人数分の備えをしよう!!



刈谷市民ボランティア活動センター情報誌

ぼらっち。

■発行 刈谷市民ボランティア活動センター(109BOX)

(指定管理者：認定特定非営利活動法人 愛知ネット)

■住所/〒448-0842 刈谷市東陽町 1-32-2 刈谷市民交流センター1階

TEL/0566-62-8231 FAX/0566-62-8232 E-mail/kcv109box@katch.ne.jp

開館時間/9:00~21:00

休館日/月曜日(祝日の場合はその直後の平日)、12月29日~1月3日

刈谷市民ボランティア活動センターHP <http://www.kcv109box.jp>

かりや衣浦つながるネット <http://tsunagaru.genki365.net/>

